

ここに  
宛名シールが貼ってある方と  
本状を郵送でお届けした方が  
永代祠堂ご志納者(家)です

# 秋季彼岸会2017



## 永代祠堂法要

えいたい

じゅう

ほう

期日 9月22日(金)、23日(土)

時間 13時30分～16時00分

法話 亀井 鑛 師  
(22日ご法話)

昭和4年、名古屋生まれ。(株)千代田の会長取締役。  
民光院同朋会で聞法し、名古屋別院刊『名古屋御坊』  
編集を経て、東本願寺『同朋新聞』編集委員、NHK  
教育テレビ「こころの時代」司会に参画。著書多数。

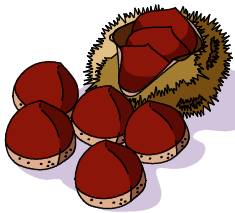
平田 聖子 師  
(23日ご法話)

昭和35年、岡崎市生まれ。県立芸術大学音楽学部作曲科  
卒業。ミュンヘンへ留学。文化庁舞台芸術創作奨励賞を  
受賞。作曲家。親鸞聖人と讃に多数作曲。岡崎市在住。



- ◆ ご来寺されましたら、まずお庫裡玄関にて受付をお通り下さい。
- ◆ 本状(左上に宛名シール貼付のもの〈和泉町在住の方用〉と、ダイレクトメールでお届けしたもの〈和泉町外の方用〉)は過去に永代祠堂懇志をご志納され、お身内の法名が永代法名軸に記載されているご家庭にお届けしております。三回忌を過ぎてもまだ手続きをされていない故人がおられましたら、ぜひお届け下さい。9月20日(水)までなら今法要に間に合います。詳しくはお寺までお尋ね下さい。
- ◆ お齋(お料理)をご用意します。お寺でお召し上がりになっても、お持ち帰りもできます。

### えいたいしどう 永代祠堂とは?



祠堂というのはお堂を祠(まつ)ということで、お寺を念仏道場たらしめることをいいます。祠堂をあげるとは故人を念仏の法座に届けることを意味します。具体的には拙寺に代々伝わる永代法名軸に法名等を記載し、春秋のお彼岸に末永く法要を勤めて、ご遺族には生きる勇気の出るご法話に触れて頂きます。亡き人も、娑婆でがんばっている我々も、ともに救われていくために勤める法要が永代祠堂法要なのです。



真宗大谷派 本龍寺

安城市和泉町中本郷41 TEL.0566-92-0505

和泉の本龍寺

検索

- ◆ 現在は本堂建設中ですが、改修して綺麗になった同朋会館で、例年通りの彼岸会を執り行います
- ◆ 法要前には境内テントでお抹茶接待があります ◆ お齋はお弁当形式で、お持ち帰りもできます